舞鶴高専 ジュニアドクター育成塾

The important thing is not to stop questioning.
大切なのは、疑問を持ち続けることだ
― アルベルト・アインシュタイン

第四期 受講生募集!

こんな君は、ジュニアドクター向き!

- 理科や数学が大好き!
- 工作や発明工夫が大好き!
- 好奇心旺盛で新たなことに挑戦したい!
- ○○ハカセと呼ばれたことがある もしくは 将来ハカセになりたい!

場所	舞鶴工業高等専門学校
参加費	無料（舞鶴高専までの交通費や通信費は各自でご負担ください。）
対象	小学5年～中学3年生（約40名）
受講条件	感染症の状況によりオンライン講義に切り替わることがあるため、通信制限のないインターネット環境とパソコンあるいはタブレット端末が必要です。
選抜方法	応募者に手書きの作文等の課題を郵送していただき、選抜を行います。
受講期間	令和4年7月末～令和4年12月 月2回程度開催で全11回を予定 感染症対策のため変更することがあります。 詳しくはホームページをご参照ください。
開催日程	土・日曜日13:00～17:00 実施内容により時間帯や曜日を変更することがあります。

応募方法

舞鶴高専ジュニアドクター育成塾の web サイト
https://jrdoctor.maizuru-ct.ac.jp/
の応募フォームから必要事項をご記入の上、応募課題用紙に自筆で記入して、郵送でジュニアドクター育成塾事務局（右記）までお送りください。応募フォームへの入力と応募課題の到着をもって受付完了とします。

申込期限：7月1日（金）必着

参加申込に係る個人情報は、受講生の選抜と、当該講座での受講生の管理に必要な業務、統計処理にのみ使用いたします。

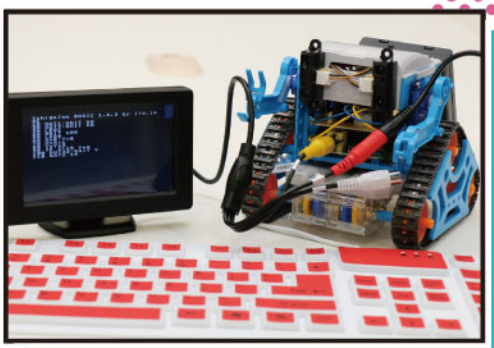
問い合わせ

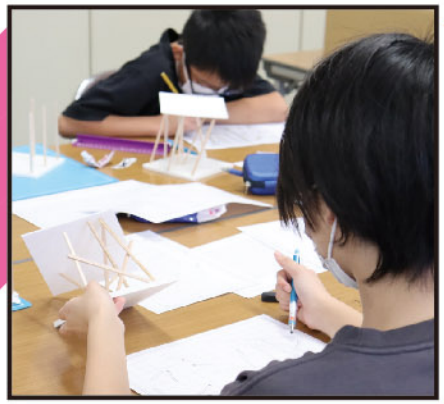
国立舞鶴工業高等専門学校
ジュニアドクター育成塾事務局
〒625-8511
京都府舞鶴市字白屋 234 番地
電話：(0773) 62-5600
Mail：jrdoctor@maizuru-ct.ac.jp

ジュニアドクター育成塾とは？

ジュニアドクター育成塾は、文部科学省所管の科学技術振興機構（JST）が行っている事業です。将来の科学技術を先導する人材の育成に向けて、理系の優れた能力を秘めた児童・生徒を発掘し、その能力を育てるための取り組みを行っています。

舞鶴高専は、令和元年度より、全国の教育機関の中からこの取り組みに採択されました。舞鶴高専では、才能を開花させる機会を待っている北近畿地方の小中学生たちに、科学技術との触れ合いや、さらに高度な研究課題への取り組みの機会を提供することで、未来の科学技術ハカセとなるお手伝いをします。





プログラムの紹介

応　募 ▶ 第一段階プログラム（約40名の受講生を対象に実施） ▶ 第二段階プログラム（第一段階を修了した受講生から10名を選抜し実施）

育成プログラムは二段階に分かれています。

受講１年目の第一段階プログラムは、約40名の受講生を対象に実施します。第一段階の取り組みを修了した受講生の中から、特に優秀な受講生を約10名選抜して、受講２年目より第二段階プログラムを実施します。

第一段階プログラム

（令和４年度に実施）

第一段階の教育プログラムでは、基礎学習や発展学習、科学に関する講演や施設見学などを通して、理学・工学の様々な分野について学習し、自然現象に対する優れた観察力、幅広い分野への関心と論理的思考力、表現力の伸長を目指していきます。

第二段階プログラム

（令和５年度に実施）

第二段階の教育プログラムでは、研究室配属によって興味のある分野の研究を行い、研究成果の発表や、コンテスト参加などをめざします。また、海外からの留学生との交流の機会を持つことで、多様な感性と国際感覚を養います。

Q. 中学3年生でも応募できますか？

A. 応募できます。
ただし、受講期間は中学校卒業までですので、中学３年生から受講される場合、第一段階プログラムのみの１年間の参加となります。

Q. 参加できない日程があっても応募できますか？

A. 応募できます。
ただし、第二段階プログラムの受講者の決定は、第一段階プログラムの取り組み状況を参考にして行いますので、欠席が多くなりますと、第二段階プログラムへ進むことが困難になる場合もあることを、あらかじめご理解ください。

Q. プログラムの内容についていけなくならないか心配です。

A. 本プログラムは、受講生の能力や進度に応じた内容を実施いたします。もしも受講中に心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。